

令和3年度第1回図書館協議会(書面開催)会議録

令和3年6月25日(金)に開催しました令和3年度第1回瑞浪市図書館協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催としました。

○令和3年6月25日(金)書面開催

○令和3年7月14日(水)回答期限

○書面回答を行う協議事項

- (1) 令和3年度瑞浪市民図書館事業計画について
 - (2) 瑞浪市民図書館資料収集方針について
 - (3) 瑞浪市民図書館資料除籍基準について
- その他 公共施設再編プランにおける図書館について

○配布資料

- 資料1 令和3年度瑞浪市図書館協議会委員名簿
資料2 瑞浪市図書館協議会とは
資料3 令和3年度瑞浪市民図書館事業計画について
資料4 瑞浪市民図書館資料収集方針について
資料5 瑞浪市民図書館資料除籍基準について
資料6 公共施設再編プランにおける図書館について

○ご回答者

岩島 哲也様、小木曾 文夫様、正村 京司様、井篁 礼子様
遠山 みゆき様、小木曾 恵美様、小池 誠様、井上 典子様 以上8名

○未回答者 なし

1 協議事項

(1) 令和3年度瑞浪市民図書館事業計画について

ご意見等

- ・コロナ禍の中、様々な感染対策に配慮されながら「図書館まつり」「夏のわくわく図書館」「50周年記念講演会」などの新規事業に加え、例年行われている様々な行事に取り組みされることは、市民が楽しみながらの読書推進の啓発につながっているととても良いと思います。これ以上コロナがまん延しないことを願います。行事等も感染状況を配慮して進められていると思います。
- ・コロナ感染の中工夫して運営されていると思います。希望ですが、昔涼しくなった夕方に図

書館前の広場で開催されていた講演会を復活していただきたいです。大人向けの読み聞かせ、有名な古典など・・・とてもいい雰囲気です。満足したのを覚えています。

- ・様々な展示、イベントが企画されていて利用者は楽しみや変化を感じることができて良いと思います。新型コロナウイルス対策は来館者情報ではなく、発熱をチェックする方式での対策にされてみてはどうかと思います。
- ・昨年度からのコロナ禍の中での事業計画は非常にお疲れ様です。こうした状況下、安全安心に心がけた事業を計画されていると感じます。展示活動においても毎月テーマを考えて計画されていると感じます。新規事業についても50周年記念事業など楽しみにしています。利用者目線で事業展開されていると思います。
- ・地域の方に向け、開かれた事業内容で良いと思います。特に7月の自然ふれあい館との事業等他の団体を通して本の良さを知ってもらったり、手に取ってもらったり(調べる)することは、体験にもつながり良い事業方法だと思いました。
- ・コロナ禍で感染への不安感が漂う中、本を読むことで心が安らぎ、心の豊かさの醸成にもつながります。その大きな役割を担う市民図書館側としては、利用者の安心・安全を最優先に考え、様々な拡大防止策を講じていくこと。その中でもできることを熟考し、事業計画として打ち出されたこと、本当にお疲れ様です。市民としてはありがたい限りです。

(2) 瑞浪市民図書館資料収集方針について

ご意見等

- ・資料収集方針があり、収集基準に沿って収集されており良いと思います。
- ・分類・形態ごとに収集方針が詳細に、過不足なく定められていると思います。
- ・特に問題点は感じません。しっかりと基本方針ができていると思います。毎月かなり多くの本が出版されている中での選定は大変だと思いますが、今後も広い視野で選定されるよう期待します。
- ・平等性・正当性を保っていくために、とても重要な方針であると思います。

(3) 瑞浪市民図書館資料除籍基準について

ご意見等

- ・良いと思います。昨年度も亡失する本の量の多さをお聞きして驚きました。少しでも少なくなることを願いますが、市民のモラルの問題なのでなかなか打つ手が見つからないですね。
- ・除籍基準は妥当であると思います。利用状況や保留スペースの状態によっては、雑誌の保存年数が短くなっても良いのではないかと思います。
- ・特段本基準に異議はありません。新聞関係1年ですが、地元関係の部分のみ何らかの形で残すことはできないか。例えば47豪雨災害記事等、瑞浪市に関係した記事は、永久保存であっても良いと思います。(紙ではなく、データ形式での保存)
- ・一時期、公の図書館での毀損事案が連続して報道されていましたが、瑞浪市民図書館は大丈夫でしょうか。また亡失の状況も教えていただきたいです。雑誌の保存年数がきちんと決められていることは初めて知りました。

※今年度も6月7日(月)から11日(金)までの間、蔵書点検を行いましたので、その結果と併せて亡失の状況について、次回の図書館協議会にて報告いたします。

その他 公共施設再編プランにおける図書館について

ご意見等

- ・駅前周辺は老朽化が著しく開発の必要性を感じています。文化センターも図書館もさほど老朽化しているわけではないと思います。駐車場が狭いとは感じますが、今の場所がとても利用しやすいように感じます。駅北エリアとなると、線路を越して行くことになり遠くなったイメージです。車なしでは行けない方も増えるのでは。ぽけっともまだ建って9年くらいの施設なのに建て替えとは驚きです。
- ・この資料からいろいろな疑問が出てきました。1、なぜ駅北地区なのか。2、図書館の面積が小さくなれば蔵書数も減少せざるをえない。これは図書館の機能を低下させ利用者にとって不利益となるのではないか。3、図書館にカフェ機能は必要でしょうか。もっと広く意見を求めるべきと思います。
- ・人が集う場所となるために、現場で働いている方たちの意見や要望を積極的に取り入れながら再編プランが進められていくことを望みます。
- ・市民図書館は、瑞浪市の歴史・文化等を後世に残す重要な役割を担っているものと考えます。同時に市民の学習と憩いの場としての機能を有すべきとも考えます。再編にあたっては、市民ニーズの把握をしっかりとされ、市民目線に立った市民のための施設再編を希望します。併せて、家庭ではなかなか学習できない環境に置かれた学生もいると思います、学生の学習スペースも現在同様確保されることを期待します。
- ・居心地の良い場が良いと思います。楽しみです。
- ・とても夢のあるプランであると思います。「未来の子どもたちに渡せるまち」という全体コンセプトの中にも図書館が中核として位置づいてほしいと願います。